

道

NO. 9

2012. 4. 25

「3年生になって」

2組編

その①

3年生。3年生は中学最後の学年であり、部活は引退。主体が二年生となり、自分は受験という立場になります。これからの進む道を自分で決める学年であると思う。3年生になって正直まだ2日しかたっていないし、あまり実感がわかないけど、まずは部活で目先にある引退まで全力でやりたいと思う。それと同時に、高校を決めていくのに色々な高校を見学して部活の体験もして行きたい学校をしぼっていききたいと思う。

これから受験という言葉につまわされる一年間になると思うが、プレッシャーと闘いながらコツコツとやっていきたいと思う。勉強とつねに向かい合わなきゃいけない一年間だけど、中学生生活最後の一年間でもあるから、楽しんで一日一日を過ごしていきたい。そのためには、まず「目標」を決めることが大切だと思う。

例えば、自分の学力より上の高校を目指したり、部活がものすごく強いところに行き自分の選手としてのレベルを上げるために高校を選ぶとか、色々なことがあると思う。だから自分の「目標」は部活で上を目指すことを前提にしてプレイヤーとしてだけではなく人としても成長できるようになることだと思う。この目標に合った高校を選び合格できるように頑張る。他にも色々な目標はあるが、あまり高望みせずやりたいと思う。

さっきはプレイヤーとして人としての成長が目的だったけど今度は具体的に。

高校に行ったら、都大会では3位まで全国総体出場を目標に頑張っていきたいと思う。部活だけじゃできなくなった時に困るので、勉強の方も頑張っていくとして、この目標にたどりつけるように努力すべき一年間にする。この一年が勝負だと思うからキツキツに追い込む！！これが3年生になってからの目標！！それから先の目標！！

その②

私は3年になって人生って過ぎるの早いなあと実感しました。中学に入学してワクワクドキドキしてたあのころが懐かしく感じます。先生たちが「今、先輩(3年)は受験に向けて頑張っています。」そんなことを聞かされたとき、他人ごとの様に「そうなんだあ〜」みたいな感じだったけど、もう私も3年です。でもまだ3年という実感がありません。私は行きたい高校とかまだはっきりとは決まってないです。でも将来お金に困らないように上の高校を目指したいとは思っています。上過ぎてダメですが、恥ずかしくないレベルに行きたいです。受験勉強はまだ始めてません。もう始めないとヤバいかなと思っています。塾とか行ってないから自分で計画を立てて勉強したいです。数学と英語が苦手なので、特にしっかりとやりたいです。勉強だけでなく、3年の行事も積極的に行ないたいです。中学最後だし、向中としても最後になるので、...

特に楽しみなのは修学旅行です。私は歴史が大好きなので、京都と奈良に行けるのがめちゃめちゃうれしいです。それに鎌倉遠足は失敗として終わったので修学旅行は成功させたいです。3年は、1年、2年と学んできたことを生かして生活して行きたいです。受験に関しては先生も家族も応援してくれているので「あきらめる」ということをしないようにたくさん学力をつけ、余裕で受かりたいです。最後の中学校生活楽しむぜえ(笑)

その③

私はまだまだ3年生になった気がしません。私たちは向島中学校に入学して先輩たちが卒業して行くのを二度見ました。先輩たちは卒業の時とても3年生らしかったです。もしかしたら一部の人は3年生になった時から3年生らしくなっていたのかも知れませんが、私たちの学年もそうだと思います。3年生らしい人もいれば、まだまだ3年生らしくない人。もちろん、私もまだまだ3年生らしくないもので、そんなに言える立場ではないですが、3年生らしくなくても勉強を頑張っている人もたくさんいます。きっとそういう人たちは、もうそろそろ3年生らしくなってくると思います。3年生を卒業するのを二度見ましたが最終的に卒業時には全員3年生らしくなっちゃったのを覚えています。でも、ギリギリであせって、志望校が行けるかどうかギリギリで、ギリギリで3年生らしくなった人もいたと思います。実際に向島中学校ではどうかわかりませんが、他中にはいて、その人からお話を聞きました。まだまだ3年生らしくない私ですが、正直、そうはなりたくないです。

でもそれは、大半の人が思ってるはず。だけれど、結局そう思っている人の半分は「思ってるけれど、、、だけどぎりぎりでも受かれば、良いよね。結果オーライって感じ！」なんて思っている人もいます。

確かに、受かれば、本当に良かったとなりますがギリギリで受けるととても怖いと聞きました。先ほど少し話題に出た、志望校が行けるかギリギリだった人からのお話ですが、その方はどうしてもその志望校が行きたくて内申が3つ以上足りないにも関わらず、そこに受けたそうです。ということは当日のテストを内申が足りている人よりも多くの点を取らなければならないのです。何とか受かる確率が高くなったの受験で、自信はあったそうです。もちろん当日のテストを受けても手応えはあったそうです。しかし自己採点してみると、自分がだいたいこの点を取れば受かるという所に達していなかったのです。その方は私立は受けていなかったのに、通っている塾の先生にも「二次募集を探してみよう」とも言われるほどだったので、合格通知が出る一週間、生きている気がしなかったそうです。その方はなんとか受かったそうなのですが、自分と同じ目に遭って欲しくないということで話をしてくれました。だから結果オーライなんてことはありませんが、一週間つらい思いをするのは自分です。そうなりたくないです。なので、勉強を頑張りたいです。もちろん、勉強だけでなく、中学校でしか出来ないこと、部活、日々の毎日も充実させたいと思います。